

# 講演と映画の会への「招待」

慢性腎臓病（CKD）は、成人の八人に一人がかかり、年齢と共に増え、新たな国民病と言われています。CKDを放置すると、腎臓の機能が低下して人工透析が必要になるだけでなく、狭心症や、心筋梗塞、脳梗塞などの血管の病気を招く可能性があります。近年、CKDに対して、早い時期から薬物治療、食事療法、生活習慣を是正することにより進行が抑えられることがわかってきました。

今回は河北総合病院の分院院長であり、NPO法人日本腎臓サポート協会のサポーターである、岡井隆広（おかいたかひろ）先生をお招きし、「CKDにならないためにはどういう生活をすれば良いのか、もしCKDになってしまったら、どうすれば進行を遅らせることができるのか」についてお話しして頂きます。

なお、講演終了後は寅さんの映画を上映します。

ご近所の方お誘い合わせの上、多数ご来場をお待ちしています。



講演 「身近に潜む<sup>ひそ</sup>じんぞう病」

—じんぞう病の予防と進めないコツ—

講師 河北総合病院分院

院長 岡井隆広先生

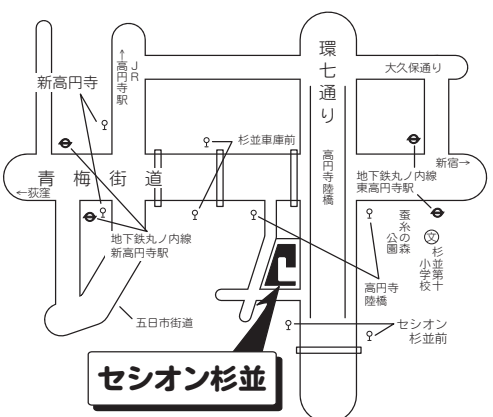
映画 「男はつらいよ」—知床慕情—

日時 平成二十七年十月二十一日（水）

午後一時三十分から四時三十分

場所 セシオン杉並（梅里二二二—三二二）

入場無料



主催 杉並区医師会  
後援 杉並区

杉並区阿佐谷南三—四十八—八  
電話 三三九二—四一—四